

入院や入所、田子町に不在の場合 はどのようにすればいいですか？

●入院中や施設へ入所している方は、入院先、施設へご相談して下さい。入院先・入所先でワクチン接種ができますが、本人の接種券が必要です。

●遠方へいる学生や出稼ぎ、単身赴任者の方は、居所で接種が受けられます。お住まいの近くの市役所に接種券を持参し、接種施設・会場を確認して下さい。

ワクチンの効果はどの程度ありますか？

●ワクチンを打ってすぐに効果ができるわけではありません。ワクチンは2回接種が必要で1回の接種から22日～3カ月で76%、2回接種した場合95%程度まで効果が上がる報告が出ています。インフルエンザワクチンは高くても60%程度とされているので、非常に高い効果です。効果の持続期間は、まだ明らかになっておりませんが、今後国から示される予定です。

ワクチンを接種すれば、元通りの生活に戻れますか？

●ワクチンは感染を防ぐ効果はなく、感染後の発病の予防、重症化の予防に効果があります。感染予防は今までの手洗い・マスクの基本的な対策で防ぎ、発症・重症化予防はワクチン接種で予防します。



若者も打った方がいいですか？

●ワクチンの働きは、感染を防ぐ効果はありませんが、病気の発症や重症化を防ぐ効果があります。若い方は新型コロナにかかるリスクが低いのではなく、重症化するリスクが低いため、年齢に関係なくワクチンの接種をお勧めします。移動範囲が広い若い方は無症状で感染をうつしていることが多いため、積極的にワクチン接種をしていただきたいです。

副反応が心配です

●先行接種を行った医療従事者のデータでは、副反応の症状が多い順番に、1. 接種部位反応（発赤・腫脹・硬結）2. 腕の痛み 3. 体がだるい 4. 頭痛の症状が多く報告されています。接種翌日の症状が最も強く2～3日で軽快しています。また、1回目接種より2回目接種後に副反応症状が強くなっています。

いずれも2～3日の安静で治っています。

私はいつ受けられますか？

●町では、重症化しやすい65歳以上の高齢者から接種を始め、順次64歳以下の基礎疾患を有する方、64歳～16歳までの一般の方の順で接種を行います。医療機関の混雑やワクチンの流通事情も含めて、しばらくこの順番で進んでいきます。

問い合わせ / 接種・副反応相談

田子町役場 地域包括支援課（せせらぎの郷）

0179-20-7100（平日：8:15～17:00）

この紙は大事な資産物です。
雑紙収集